



陽だまり

Everyone enjoys school life!!



令和8年2月27日発行

くがまる一む スタート!!

放課後の自主学習支援として「くがまる一む」という学習会を、3学期から新たに開始しています。この学習会は教員からの提案で始まりました。全学年で実施し、①自ら学習課題に向き合うことで、主体的に学習に取り組む力を身に付けること、②学習習慣の確立や基礎学力の向上を図ること、③学年を越えて互いの学びを尊重する態度を育むことなどを目標にしています。

「くがまる一む」は自主学習支援の場なので、通室は生徒の自主参加となっています。実施日には多くの生徒が参加し、黙々と各自の課題に取り組んでいます。参加者数も想定を超え、図書室だけでなく、各学年の教室も会場にしている状況です。

私立高校の入学試験や学年末テストも終わったことから、参加者に変化が見られるかもしれませんが、中学校として、学習へ取り組むための環境を提供し、授業内だけでは疑問を解消しきれない生徒に学習機会を保障していきたいと思えます。



教員も側で一緒に



2年生は教室で

2年生 立志について考える会



1月30日（金）に、「立志について考える会」が行われました。立志について考える会は、玖珂地域の地域協育ネットである『くらかけネット』主催で行われています。

式辞では、大上会長から、これからの生き方を考えるうえで大切な話を伺うことができました。その後、生徒は、一人ひとりがめざす自分像や将来の目標などを発表し、最後は、学年合唱で会を終えました。

生徒一人ひとりが発表したことを実現できるように、これからも不断の努力を心がけてほしいと思えます。



職業講話 (1年生)

1月30日(金)に、1年生は職業講話を実施しました。キャリア教育の一環として、毎年実施している学年行事です。今年度は、薬剤師、警察官、飲食業、保育士、自衛官の方々に講師としてお越しいただきました。生徒は、自分の興味関心に合わせ、5分野の中から2つを選び受講しました。講話では、その職業に就くための方法や仕事のやりがい、社会人として大切なことなどを伺い、演習のあった講座もありました。生徒たちには職業や仕事について考える良い機会となりました。また、講師案内や会の司会進行も生徒が担当し、行事の運営を経験しました。今回の学びが、生徒の大きな成長につながることを期待しています。

講師をお引き受けいただいた皆様、ありがとうございました。



行事がたくさんありました



2月6日(金)に、防災教室を行いました。玖珂地域の防災アドバイザーの方々から、防災だけでなく、減災についてもお話を伺いました。また、自助や共助の大切さを学ぶ機会となりました。家族が集える方法の確認をしておくなど、いざというときの対応力を高めてほしいと思います。

2月10日(水)、玖珂小学校で2年生が授業アシスタントを行いました。採点や個別指導など小学校教諭の授業補助を行いました。「理解することより教えることは難しいと感じた」との感想がありました。



2月16日(月)に、PTA行事のスクールガードが行われました。今年度3回目のスクールガードでした。交通立哨だけでなく、下校する生徒にあたたかいお声かけをいただきました。生徒たちも手を上げて道路を横断するなどしました。

今年度のスクールガードにご協力いただいた皆様、ありがとうございました。